

Manifesto

マニフェスト 市民自治の会 「さわやか生駒」

1 いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

分類	内容	時期	必要額
医療	① 生駒市立病院の開院 公設民営方式により、市の赤字負担の心配がない病院を開設します	平成 25 年度	54 億円 (病院運営主体と地方交付税でまかなえます)
	② 国民健康保険特別会計の赤字解消	平成 22 年度 決算時	年間 3 ～ 4 億円
高齢者・障がい者福祉	③ 小規模多機能型居宅介護施設を 2 箇所開設 通所をベースに宿泊と訪問介護の機能もあわせ持つ施設を 2 箇所開設	平成 23 年度 まで	補助金 5,000 万円 うち市負担 0 円
	④ 特別養護老人ホームを 1 つ新設 市が補助金を出し、民間の社会福祉法人が開設	平成 23 年度	補助金 3,000 万円
	⑤ 認知症サポーターを 1,000 人養成 認知症への理解を深め、地域での主体的な取組を支援するため、養成講座を開催	平成 25 年度	10 万円
防災・消費者保護	⑥ 中央公民館の耐震化	平成 24 年度	2 億円
	⑦ 市役所本庁舎の耐震化	平成 25 年度	2 億円
	⑧ 自主防災組織の組織率向上 地域で災害に対応するため 81%の組織率をめざす	平成 25 年度	300 万円
	⑨ 地域ボランティアを養成 地域で消費生活のトラブルを解決できるよう養成講座を開催	平成 22 年度	0 円

前回のマニフェストでは次のようなことが達成されています。

- 新病院運営主体を医療法人徳洲会に決定
- 新病院設置条例成立、病院事業計画策定
- 災害時要援護者支援システムの稼働
- 独居老人・高齢者世帯の福祉関係スタッフによ

る定期的な見守りを実施

- まごころ収集（戸別ごみ収集）を開始
- 参加型子ども安全研修を小学校全校で実施
etc...

2 子育てがしやすく、だれもが成長できるまち

分類	内容	時期	必要額
子育て支援	⑩ 北地区に定員 120 名規模の民間保育園を開設し、待機児童を解消する	平成23年4月	補助金1億7,000万円 うち市負担5,600万円
教育・文化	⑪ 白庭台に民間幼稚園を開設	平成22年4月	0円
	⑫ 全保育園・幼稚園園舎の耐震診断及び耐震補強設計を完了	平成24年度	1億2,000万円 うち市負担8,000万円
	⑬ 小学校 2 年生を 35 人以下学級に	平成23年4月	講師 3,000万円/年
	⑭ 全小中学校に市立図書館の司書を派遣 学校図書館の利用を促進し、市立図書館と学校との連携を深めることで、子どもの読書を促進し、読書の楽しさや大切さを伝えていく	平成23年度	720万円/年
	⑮ 全小中学校校舎の耐震化を完了（耐震化率 100%）	平成23年度	11億8,000万円 うち市負担5.9億円
	⑯ 郷土資料館の開設 中央公民館別館を耐震補強及び改築して、郷土史に関わる資料や文化財を一堂に集め、市民や児童・生徒のふるさとへの関心を高める	平成25年4月	1億5,000万円

前回のマニフェストでは次のようなことが達成されています。

- 私立保育園 3 園オープン
- 一時保育、病後時保育を実施
- 幼稚園全園で 3 歳児を全員受け入れ、預かり保育を実施

- 全校で小学 1 年生の 30 人学級実施
- 生駒北中、生駒中、生駒南中、生駒北小、生駒台小、生駒小、生駒南小の耐震化が完了
etc...